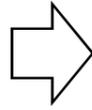


令和5年度 富良野市立山部小学校グランドデザイン

【北海道の基本理念】
「自立」と「共生」
【富良野市教育推進計画】
「自立と共生の未来を拓く
心豊かでたくましい人を
育む」



学校教育目標

21世紀を
あたたかく、かしこく、たくましく
生きぬく子ども



「学校評価」より（事実）

挨拶が向上してきている。
学習のきまりを守り児童主体で授業が進めることができつつある。
体を動かすことが好きな児童が多い。
学年が上がるにつれ自己有用感が下がる傾向がある。
話合いや協働的な学びが不得手である。
生活上健康を意識することが少ない。

成果

課題

令和4年度各種調査から（根拠）

全国学力・学習状況調査の国語が全国平均以上。
同上、国語「話すこと聞くこと」、「言語文化」の分野が特によい。
新体力テストの立ち幅跳びと反復横跳びが全国平均を上回っている。
チャレンジテストの国語で条件付作文が不得意。
全国学調で、算数「変化と関係」、理科の記述式回答に課題あり。
新体力テストの長座体前屈が低い数値である。



保護者の願い
・コミュニケーション力
・チャレンジ力
・思いやり

地域の願い
・自分の考えを言える
・優しさ思いやり

令和5年度 重点目標

「自分の考えを伝え合い、協働できる子ども」の育成

- 🚩 自他のよさを認め合い、思いやりの心をもつ子（あたたかく）
- 🚩 課題を見つけ、主体的に考え、伝え合う子（かしこく）
- 🚩 健康を意識し、粘り強く取り組む子（たくましく）

教師の望み
・コミュニケーション力
・自己肯定感
・表現力
・忍耐力
・社会性



育成を目指す資質・能力

	徳【あたたかく】	知【かしこく】	体【たくましく】
知識及び技能	・進んで挨拶し、ルールを守って生活できる。	・基礎的学力と学習規律が定着している。	・健康や安全の基礎知識をもち、基本的な運動技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力	・善悪の判断ができ、思いやりをもって行動できる。	・学んだ知識を生かして、筋道を立てて説明できる。	・運動の工夫、生活習慣の課題について考えることができる。
学びに向かう力・人間性	・夢をもち、自己や社会をよりよく高めようとする。	・自分で課題を見つけ、協働して学習できる。	・向上心をもち、最後まで取り組もうとする。

学校の具体的な取組

あたたかく（心育部）

挨拶向上の取組の継続
・教職員の率先した声掛け、見本
・児童主体の取組の推進
道徳的実践力の向上
・重点目標に「善悪の判断」「思いやり」「相互理解」
自己肯定感を育む特別活動の推進
・意見を出し合い認め合う学級活動や児童会活動の充実
・「フレンドハッピーズ」の継続

かしこく（知育部）

複式授業の効果的な実施
・学習規律の定着による主体性の育成
・ドリル等繰り返し学習（ICT活用）
記述力の育成を目指した授業改善
・言語活動の充実
・チャレンジテスト等の繰り返し学習
ICTの効果的活用
・実践交流における共有や改善
家庭との連携
・家庭学習習慣の定着

たくましく（体育部）

基本的な運動技能を身に付ける取組
・柔軟性等の向上を図る指導法の工夫
運動と健康の課題解決への取組の充実
・授業における「作戦、工夫」の位置づけ
・食育の継続と自己課題の明確化
粘り強さの育成
・目標の明確化
・認め励まし合う人間関係の構築
・ICTへの記録と振り返り



ゴール

相手の心情を慮り、言葉を選び自分の気持ちを伝えられる。
相手の意見に対し感想をもち、自分の考えに生かすことができる。